

## APU COOP

# 友達ができる1時間の深イイ話

第013号  
(通算488号)



[ 新学期 ]

### 取り組み概要

日時：2022年4月2日14:00～15:30  
場所：Zoom  
参加者数や組合員の反応：約30名の新入生が参加し、参加者アンケートでも「楽しかった」といった声が相次いでいた。

背景や概要：APUの新入生はその多くがAPハウスという学生寮で生活し、繋がりを作る。しかしAPハウスに所属しない新入生は友人作りが難しいため、レクリエーションを中心とした新歓企画という形で友人作りの機会を提供することになった。

誰も取り残さない新学期活動！

### POINT.1

### 少数派の新入生をサポート！



APUの新入生のうち、約8割はキャンパスの真横に位置するAPハウスと呼ばれる学生寮に所属し、共同生活を行う中で新入生同士や留学生との関係性を築きます。

しかし、APハウスに所属せず、「下界」と呼ばれる市街地で一人暮らしをする新入生や自宅から通学する新入生は友人作りや不安の解消が難しいという現状がありました。そうした現状を解決するためにAPハウス生以外の新入生を対象とした新入生歓迎企画を開催しました！

「誰も取り残さない」大学生協の姿勢が表れた企画となりました。

### POINT.2

### メンバーの実感に基づいた企画

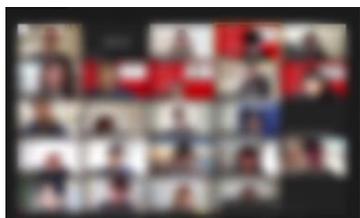
今回の企画の責任者を務めたメンバーは実際に1年生のころからAPハウスに所属していませんでした。だからこそ自分自身の体験や実感をもとに企画を作りこむことができていました。

レクリエーションなどの中で伝える情報もメンバーの実感をもとに話すことで、リアルな学生目線での話をする事ができていました！APUは県外生が多く、入学後の生活をイメージしにくい人も少なくないため、こうした機会は非常に重要となっていました。



### POINT.3

### 強みを活かして臨機応変に対応！



レクリエーションを行うためのブレイクアウトルームに振り分けられた際、班の人数が偏ってしまうトラブルが発生しました。しかし、本部でZoom管理をしているメンバーとブレイクアウトルームで参加者と接しているメンバーがそれぞれ臨機応変な対応を行い、参加者に不安を抱かせることなく円滑に企画を運営することが出来ました！

メンバーそれぞれの強みや特徴を活かした運営体制を築き、全員で協力して新入生の友人作りをサポートしていました。